

# 「福島の声をお聴いてください」

2012年12月2日(日)13:30~16:00(開場13:00)大分県消費生活・男女共同参画プラザ《アイネス》

## 第Ⅰ部

### 「飯館村 第一章 故郷を追われる村人たち」上映

ゆふいん文化・記録映画祭2012年「松川賞」受賞作品/土井敏邦監督(59分)



この映画は、飯館村の長谷川健一さんと志賀正次さんの2つの酪農家の家族がその生業を失い、村を追われていく過程を縦軸に、村人たちの家族や故郷への想いと土地の意味、そして放射能に汚染された村からの避難をめぐり、子どもたちの被曝を恐れる若い親たちと、“村”という共同体を残そうと奔走する村長との乖離と軋轢を横軸にしながら描いたドキュメンタリー映画である。

## 第Ⅱ部

### 「福島はいま」

子どもたちを放射能から守る福島ネットワーク

代表 <sup>さとうさちこ</sup>佐藤幸子さん 講演

「子どもたちを放射能から守る福島ネットワーク」は、2011年5月に「子どもたちを守りたい」と親や市民が結成。政府や県への要請行動、内部被曝を防ぐための情報提供、安全な食品を提供する野菜カフェの運営、疎開や保養、県外保育などに取り組んでいる。

福島県川俣町で自然農園「やまなみ農場」を営み、5人の子どもを育ててきた佐藤さんは、「3.11」を迎えて我が子に言う。「お母さんはこの日のために生きてきたような気がする」と。

昨年9月、ニューヨークの国連本部前で痛切に訴えた。「野田首相、福島の子もたちを守れないで原発の安全を世界中に言うなんて卑怯だ！」

子どもたちの現在と未来のために東奔西走の日々を送っている。



前売り券 1000円 (当日 1500円)

【トキハプレイガイド取扱】 高校生以下 無料

主催 「福島のお声を聴いてください」実行委員会

問い合わせ/TEL 080-1762-0900 (中山田)

[ohayo-noen@docomo.ne.jp](mailto:ohayo-noen@docomo.ne.jp)

★託児あります(要予約・一人500円)



大分県東春日町1番1号(NS 大分ビル1F)

TEL 097-534-4034(代表)

※近隣の有料駐車場をご利用下さい